

まちを愛し、まちを元気に

# ナバリスト 25

武平 裕介 さん

初代 なんとかなるなるマン

たけひら ゆうすけ ●名張市出身。大学卒業後、大阪で専門商社の営業として勤務。時間があれば名張に帰省し、地域活動などに積極的に参加している。ブランドロゴの活用方法を考えるワークショップでは、初代「なんとかなるなるマン」として動画制作に尽力。将来自分が帰ってきたいと思える名張を残すために活動している。



名張を元気に  
まちにしたい！



動画制作を進める中で、協力してくれる人との縁のあたたかさを改めて感じた



茶道やテニスなど多趣味な一面も。好奇心旺盛で、色々なことに挑戦



高校生・大学生・若者が主催したイベント「ミックスコレクション」の運営にも参加

## 名張 lover を育てて、“関係人口”を増やしたい！

「市民のピンチは、なんとかなるなるマンにお任せ！」ブランドロゴ活用ワークショップの仲間と作りだした新ヒーロー「なんとかなるなるマン」。撮影や編集、出演者、場所の撮影許可を取る人、視聴者……。自分たちで動画を作る過程で、協力してくれる人がたくさんいる名張の温かさを改めて感じました。なるなるマンは主人公ですが、市民を引き立てる役目だと思っています。困っている時に助けてくれる人がたくさんいる名張を、動画でアピールできていたら嬉しいです。なるなるマンは誰でもなれるヒーローなので、今後はいろいろな人に演じてほしいな。

現在は大阪に住んでいますが、時間があれば帰省しています。都会の便利さも良いですが、名張に帰ってくると不思議とぐっすり眠れるんですよね。心から安らげる場所なんだと思います。だからこそ、大好きな名張のファン『名張lover』を増やしたくて、周りの人に地道なPR活動をしています。会社の人を市内のゴルフ場に誘ったり、友人を祖母の畑での農業体験や花火大会に呼んだり。旅行やふるさと納税などで、思いついてもらえるまちにしたいんですよね。

将来、ライフステージが変わった時には名張に帰るつもりなので、その時に名張がもっと「帰ってきたいまち」になっていてほしいんです。そのためには、まずは私自身が名張のためにやりたいことを全力で楽しんで、興味をもってくれる人を増やしていきます。「名張に帰りたい」「名張で何か始めたい」と思っている人や、多世代を巻き込むイベントをしてみたい人など、私と一緒に活動してくれる仲間を募集中です！

## 編集後記

3月号の特集が凄くよくて！と他市から問合せ。担当は入庁3年目の「はる」でした。隠れた努力もあったはず。これから本領発揮というところで異動となり残念ですが、続きは新部署で！（たか）

メンバーとの打合せや体験会を何度も繰り返し作成した「なばばーん!!」。メンバーの思いと、なばりらしさがつまった自信作です。見かけたら、ぜひ楽しんでみてください（くま）

松明調進の撮影で走り回っていたら盛大に転倒！カメラは死守しましたが、痛みより恥が勝ちました（笑）。取材に奔走した3年間。広報で培った力を、4月からは別の部署で活かします！（はる）

小学校の授業で田植え・稲刈りをした思い出。体験外の工程は農家さんがしてくれていたと思うと、感謝の気持ちでいっぱいです。できたお米で作ったおにぎり、おいしかったな。（はな）



名張のひと・活動

令和8年4月14日発行

●人口 73,026人（前月比－83人） ●世帯数 34,933世帯（前月比－8世帯）※3/1現在

# 広報なばり

発行/名張市 なばりの未来創造部 広報シティプロモーション推進室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1

☎0595-63-7402 FAX 0595-63-2560 ✉pr@city.nabari.lg.jp



市HP